

校長室だより

第4号

平成29年5月12日

MOTTAINAI (もったいない)



大泉緑地を楽しもう！！



犬の気持ち…犬のおかげ…

皆さん、ゴールデンウィークは、どのように過ごされましたでしょうか？

私は、上の写真にある一“大泉緑地三昧”でした。というのも、3月から、長男一家との同居が始まりました。長男夫婦に2歳になったばかりの孫、そして、一匹の犬との同居が始まりました。

早朝から、鳴く犬。年齢と共に早起きになった私が、早朝と夕刻（夜）の散歩係になりました。GWの間は、毎日、犬を自転車に乗せて大泉緑地にまで出かけ、散歩をしました。

犬のおかげ

そのおかげで、早朝のひんやりした空気の澄んだ大泉緑地、新緑の美しい木々を十分堪能することができました。犬のおかげです。そして、一度、一家でバーベキューにも出かけました。その時も、いろいろなハプニングや出会いもあり楽しい時間となりました。景色も出会いも楽しめる大泉緑地でした。

犬の気持ち

犬との密度の濃い時間を過ごしたことで、ずいぶん犬からは慕われるようになりました。そうすると、不思議なことに犬の気持ちがわかるようになりました。“この鳴き声は、きっと生理的な欲求（排便・食事）”“この泣き方は、一人ぼっちになりたくないのかな”…等など。人の気持ちとも重なる犬の気持ちから、考えさせられることもありました。

しばらく、屋外で汗を流すのも気持ちの良い季節です。“安・近・短”の素晴らしい大泉緑地を楽しみませんか？！

日米の教育比較？！ ～子どもの健康を考える～

先日、耳鼻科検診の折に、校医さんがホストファミリーとなって交流している、アメリカのシカゴから来られた女性が来校されました。そして、検診の様子を参観されました。



シカゴといえば、大阪出身の大リーガー上原浩治選手。そんな話題でも盛り上がり、いろんな話になりました。

その一つに、「アメリカでは、学校で目や耳や口、内科といった検診はありますか？」と尋ねると「ありません。学校で全ての子どもの健康状況が検査できるのは、素晴らしい！」とのこと。アメリカは州によって、大きく教育制度が異なりますが、「アメリカでは、そのような制度は聞いたことがない」とのこと。

5月いっぱい、眼科・歯科・内科検診と続きます。日本の優れた教育制度です。治療の勧告を持って帰られましたら、是非、早期の治療をお願いします。

おはよう、キャンペーンを、毎日の習慣に！

5月9日（火）から始まった、「あまみっこ、おはようキャンペーン！」今日が最終日です。就寝や起床の時刻、朝ご飯や歯磨き、宿題はどうでしたでしょうか？！

左の記事で書いた子どもの健康は、何よりも規則正しい生活習慣が大切です。

本日で、おはようキャンペーンは、終了ですが、これからの毎日の生活が「おはようキャンペーン」になるよう、継続してほしいと思います。



口うるさい親になろう！？ ～交通事故に気をつけよう～



先日、松原市の校長会議で、教育長から「子どもの交通事故」について、次のような話

がありました。

- ・道路の横断中に多い
- ・自宅から500m以内が多い
- ・男子が女子の2倍の割合で起こっている
- ・時間帯は14時から18時が多い

（下校後が多い）等などでした。

以前、交通事故や子どもの大きな事故・けがは、普段から、「車に気をつけなさい！」「道に飛び出したらだめよ！」等など、子どもに繰り返し言っている保護者の子どもは、事故に合う確率がものすごく低いという記事を目にし、納得したことがありました。

子どもの言い分をよく聞くこと、気持ちを尊重することは大切ですが、命を失うことにつながる交通ルール等については、「口うるさい親！ 厳しい大人！」になりましょう。